



新型コロナウイルスワクチン - よくある質問

ブースター接種

本書、およびその他のワクチンに関するよくある質問のオンライン版は、[新型コロナウイルスワクチンのウェブページ](#)をご覧ください。

新型コロナウイルスワクチンのブースター接種が重要なのはなぜですか？

ブースター接種は重症化を継続的に予防するため、他にも様々な種類のワクチンに使用されています。

重症化から人々を守るために、[新型コロナウイルスワクチンは引き続き優れた効果を発揮しています](#)。しかし、時間の経過とともにワクチンの効果は薄れてきます。免疫力を高めるためにはブースター接種を受けることが重要です。そうすることで、重症化、入院、そして死にいたることの予防にもつながります。

あなたに推奨されたブースター接種を受けましょう（以下参照）。

新型コロナウイルスワクチンの改良型ブースター接種とは何ですか？

改良型ブースター接種は「2価ブースターワクチン」とも呼ばれています。新型コロナウイルスの従来株だけでなく、オミクロン株の亜種BA.4とBA.5にも対応できるように改良されました。

改良型ブースターワクチンは時間の経過と共に薄れてきたCOVID-19に対する免疫力を再度高めてくれます。新しい変異株に対してもより幅広く効果を発揮します。

PfizerとModernaのブースターワクチンはすべて改良型（2価）ワクチンです。PfizerとModernaの従来株（1価）ワクチンは、もう使用することはできません。Novavaxのブースターワクチンはオリジナル株（1価）ワクチンです。

新型コロナウイルスワクチンのブースター接種は誰が受けるべきですか？

改良型（2価）ブースターワクチンは一部例外を除き、生後6ヶ月以上のすべてのの方に推奨されています。生後6ヶ月から4歳の子どもでPfizerの初回接種を済ませている場合はブースターワクチンの対象になりません。

最後に受けた新型コロナウイルスワクチン接種（最終初回接種か最後に受けた従来株1価ブースター接種）から少なくとも2ヶ月経過している場合、ブースター接種を1回受けてください。過去に受けたオリジナル株（1価）ブースター接種の本数やワクチンの種類は関係ありません。11歳未満の子どもは10代の若者や大人よりも用量が少なめの改良型ブースターワクチンを受けます。

5歳以上

- Modernaの初回接種を完了した5歳の子どもはPfizerかModernaの改良型ブースター接種を受けることができます。
- Pfizerの初回接種を完了した5歳の子どもはPfizerの改良型ブースター接種を受けることができます。
- 6歳以上のすべての方はPfizerかModernaの改良型ブースター接種を受けることができます。





新型コロナウイルスワクチン - よくある質問 ブースター接種

生後6ヶ月から4歳

- Modernaの初回接種を完了した5歳の子どもはModernaの改良型ブースター接種を受けることができます。
- Pfizerの初回接種を完了した子どもは現在ブースターワクチンの対象になっていません。
注：現在この年齢層に対するPfizerの初回接種は2価（改良型）ワクチンが3回目接種として含まれます。

18歳以上の特定の方を対象としたブースター接種の代替オプション

以下の条件を全て満たしている場合、18歳以上の方は推奨されている改良型PfizerまたはModernaのブースター接種の代わりにNovavax(1価)のワクチンを受けることができます。

1. 改良型ブースター接種を受けることができない、受ける意志がない（例えば、PfizerやModernaのmRNAワクチンに対し重いアレルギーがある場合など）；さらに
2. 初回接種を完了している；さらに
3. ブースター接種を今まで受けたことがない。

Novavaxのブースター接種を受けるのは最後に受けた初回接種から少なくとも6ヶ月が経過してからになります。

CDCのウェブページ、[ブースター接種を含む現時点で接種可能な新型コロナワクチンを全て受ける](#)に掲載されている、インタラクティブな「[ブースター接種を受ける時期](#)」のツールで、あなた（やあなたのお子様）がブースター接種を受けられる時期をチェックしましょう。

ご不明な点は、かかりつけの医師にご相談ください。

過去に新型コロナウイルスに感染していてもブースター接種を受けることができますか？

はい。新型コロナウイルス感染後にブースターワクチンを受けてください。過去にCOVID-19に感染していたとしても、ブースターワクチンを含む、現時点で接種可能な新型コロナウイルスワクチンを全て受けることが推奨されています。ワクチン接種で更なる予防効果を得ることができるためです。

最近まで新型コロナウイルスに感染していた場合、ワクチン接種（初回接種やブースター接種）を発症日または（無症状だった方は）陽性と出た検査日から3ヶ月遅らせることができます。大抵の場合、感染後から最初の数ヶ月は再感染するリスクは少ないとされています。感染とワクチン接種の間隔を長めにあけることで免疫反応が強化される可能性があります。しかし、ワクチン接種を3ヶ月以上先に延ばすことは推奨されておらず、早めにワクチンを受けても何も問題はありません。

現在新型コロナウイルスに感染している場合、少なくとも隔離が終了するまでは新型コロナワクチン接種をお待ちください。接種時に医療従事者や他の方たちに感染させる危険性があるためです。



新型コロナウイルスワクチン - よくある質問 ブースター接種

ブースター接種を受けることによるリスクは何ですか？

ブースター接種を受けた後の反応は、初回接種後の反応と似ています。ほとんどの副反応は軽度から中等度で、2日以内には治まります。初回接種同様、深刻な副反応が起こることは稀です。詳細は、CDCの[COVID-19ワクチンの安全性](#)のウェブページをご覧ください。ブースター接種を受けることのベネフィットは、既知および潜在的なリスクを上回ります。

ブースター接種を受けるには、医師からの手紙や処方箋を提示する必要がありますか？

いいえ、ブースター接種を受けるために医師からの手紙や処方箋は必要ありません。対象者となる場合は、自己証明（自己報告）することができます。接種場所に行く際に、CDCのホワイトカードやデジタル予防接種記録などのワクチン接種の証明を持参しましょう。詳細は、公衆衛生局の[ワクチン接種を受ける方法](#)のウェブページをご覧ください。

詳細情報はどこで入手できますか？



- この「よくある質問 (FAQ)」または他のCOVID-19ワクチン関連項目に関するよくある質問 (FAQ) を印刷または表示するには、QRコードを読み取るか、[COVID-19 ワクチンに関するよくある質問](#)にアクセスしてください。
- CDCのウェブページ [COVID-19ワクチンのブースター接種を含む現在接種可能なワクチンを全て済ませる](#)。
- [VaccinateLACounty.com](#) – では種類別に接種時期を示す図表付きの [COVID-19 ワクチン接種のスケジュール](#) 及び [ワクチン接種を受ける方法](#) に関する情報などがご覧いただけます。
- 質問がある場合は医師に相談してください。